

長久手市一般廃棄物（ごみ・生活排水）処理基本計画【中間見直し】

見直しのポイント

- ◇ 見直す期間は、2019（平成 31）年度～2023（平成 35）年度としました。[P3]
- ◇ 計画前期（2014（平成 26）年度～2018（平成 30）年度）のごみ処理の状況を確認しました。[P4～P19]
- ◇ 当初計画策定時に、成果指標として 2023（平成 35）年度までに達成すべき 5 つの指標を掲げましたが、市場や人々の生活形態の変化等から、現在の様相と合わなくなった指標があるため、現状を鑑み、指標値を再設定しました。[P20～P24]
- ◇ 5 つの基本施策を柱として設定した施策・事業それぞれの実施状況を整理し、未実施及び一部実施のものについて、計画後期でどのように展開していくか検討しました。[P25～P38]
- ◇ 大規模災害時の廃棄物処理の方針や、長久手市災害廃棄物処理計画（2018（平成 30）年 3 月策定）について記しました。[P39]
- ◇ 尾張旭市長久手市衛生組合の解散後の、し尿及び浄化槽汚泥の共同処理に関する方針について記しました。[P45,46]